要求水準書等に関する回答書

令和 8 年 9 月 11 日

熊　谷　市

(仮称)汚泥再生処理センター整備事業の要求水準書等に関する質問に対して、次のとおり回答します。

番号	資料名	ページ	項目番号・項目名	質問内容	回答
1	要求水準書	2	第8　事業期間	竣工が令和12年3月31日となっていますが、解体撤去工事において要求水準書に記載されているもの以外に撤去を要する残置物が見つかったり、土壌汚染対策工事において要求水準書に記載されている範囲以外で汚染土が検出された場合は工事の後ろ倒しが予想されます。そういった場合は発注者と協議のうえ、竣工日を遅らせることは可能でしょうか。また、必要費用を別途清算が行えるものと考えてよろしいでしょうか。	工期は原則として要求水準書に定める竣工期限を遵守するものとします。 ただし、要求水準書で想定していない残地物の発見等、受注者の責によらない予見困難な事象が発生した場合は、その影響を踏まえ、工期の変更および追加費用の取扱いについて発注者と受注者で協議するものとします。
2	要求水準書	3	第1章 第2節 施設の概要 第4 設備概要 5 給排水設備	既存処理棟および新設処理棟の両方が稼働している期間の計画井水使用量の把握のため、既存処理棟の井水使用量をご教示いただけないでしょうか。	添付資料を参照してください。
3	要求水準書	3	第1章 第2節 施設の概要 第5 立地条件	見積設計図書における質問回答書№１の回答で、忍川は河川保全区域（右岸左岸とも20m）に指定されているとの回答がありましたが、河川保全区域20mの起点となる地点をご教示願います。	添付資料を参照してください。
4	要求水準書	4	第1章 第2節 施設の概要 第5 立地条件 4 敷地周辺整備 (2)生活用水	生活用水の上水引き込みについて、一級河川忍川を横断する際には、橋などの既存構造物に配管を支持させることができるとの理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
5	要求水準書	7	第1章 第4節 試運転及び運転指導 第3 経費分担	既設同時運用する期間について新設側より電源供給を行う際に、既設施設の使用電力量把握のため電力量計を設置し、使用電力量に応じ発注者様にて経費分担いただけるとの認識で相違ないでしょうか。	お見込みのとおりです。
6	要求水準書	13	第1章 第7節 工事範囲 第3 解体工事 1 建築物解体・撤去工事	既設管理棟の撤去前に、現在管理棟へ飲料水を供給している配管を撤去する場合は、新施設供用開始までの間、仮設事務所に引き込む水道管からの分岐により既設管理棟への飲料水の供給することとしてもよろしいでしょうか。その場合、既設管理棟での上水使用に伴う水道料金の支払いは貴市にて負担いただけるものと考えてよろしいでしょうか。	現在管理棟は井水利用です。 受注者の判断により新施設共用開始までに給水管の撤去により仮設での飲料水供給をする場合は、受注者負担とします。
7	要求水準書	13	第1章 第7節 工事範囲 第3 解体工事 2 その他解体撤去工事 (2)池	池の断面形状のわかる図面や既設管理棟施工時の工事写真がありましたら、池の解体工事費算出にあたり参考となる資料をご教示願います。	添付資料を参照してください。

番号	資料名	ページ	項目番号・項目名	質問内容	回答
8	要求水準書	13	第3　解体工事	管理棟解体は新施設建設後の完了検査後に解体することとありますが、工事工程が大変厳しく、工期遵守のため工事着工後早期に解体しても宜しいでしょうか。その場合、代替の仮設プレハブを敷地内に建設します。	要求水準書のとおりとします。
9	要求水準書	14	第1章 第8節 提出図書 第1 技術提案図書 1（6）施設整備費試算書	施設整備費試算書について、ご指定様式がございましたらご教示いただけないでしょうか。	添付する様式に記載してください。また、維持管理費計算書についても添付する様式に記載ください。
10	要求水準書	14	第1　技術提案図書	第一水光園、荒川南部環境センター、妻沼南河原環境浄化センターの3施設の整備費と維持管理費が分かれば各々提示願います。	令和6年度実績 第一水光園 126,436,246円（人件費含まず）、荒川南部環境ｾﾝﾀｰ 111,359,068円（運転管理費含む）、妻沼南河原環境浄化ｾﾝﾀｰ 101,875,151円（運転管理費含む）
11	要求水準書	17, 71	第1章 第8節 提出図書 第6 完成図書 6 完成写真	完成写真の数量について、貴要求水準書71ページには数量は2枚と記載があり、2枚が正との認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
12	要求水準書	17	第1章 第8節 提出図書 第5　施工承諾申請図書 9 マニフェストの写し	マニフェストの写しは、完成図書にて提出としてもよろしいでしょうか。	最初に施工計画書で搬出予定先等を示してください。 マニフェストの写しは年度別に提出してください。
13	要求水準書	18	第1章 第10節 その他 第2 許認可申請（手続の代行）	建築基準法に基づく工事監理業務は、本工事の範囲外との理解でよろしいでしょうか。	本工事の範囲です。
14	要求水準書	18	第2　許認可申請　（手続きの代行）	建築確認申請上の工事監理者は別所掌と考えてよろしいでしょうか。	№13の回答を参照してください。
15	要求水準書	18	第2　許認可申請　（手続きの代行）	改正行政書士法に基づき、許認可申請を代行することは行政書士法に違反します。請負者は行政書士法に違反しない範囲に限り請け負うことが可能のため、書類作成の相談に応じることに限るものとします。	許認可申請について、以下のとおりとします。 「工事内容により関係官庁へ認可申請、報告、届出等の必要がある場合にはその手続きは受注者の経費負担により速やかに行い、発注者に報告すること。 また、工事内容において発注者が関係官庁への許認可申請、報告、届出等を必要とする場合、受注者は書類作成等について協力すること。」
16	要求水準書	18	第2　許認可申請　（手続きの代行）	都市計画法第11条の（都市施設）の位置指定、第29 条の（開発行為）の許可あるいは除外に係る申請等は貴市によってなされていると考えてよろしいでしょうか。	都市計画決定済みです。

番号	資料名	ページ	項目番号・項目名	質問内容	回答
17	要求水準書	17, 19	第1章 第8節 提出図書 第4 交付金申請関係図書 および 第10節 その他 第2 許認可申請（手続の代行）	本項目に関し、「工事内容により関係官庁等へ許認可申請、報告、届出、検査報告等の必要がある場合は、その書類作成及び手続きを受注者は速やかに代行する」の部分については、受注者が直接関係官庁への許認可申請、報告、届出、検査報告を行う必要がある場合は、受注者が自らの経費で手続きを行うとの認識でよろしいでしょうか。	№15の回答を参照してください。
18	要求水準書	20	3　有価物の処分	対価を工事価格より差し引くとありますが、管理棟の解体工事は新施設建設後の完了検査後になるため、管理棟解体工事にて発生する有価物の精算は協議に要する時間を考慮すると工期内に間に合わない可能性があります。ついては、管理棟解体工事にて発生する有価物については対象外としてもよろしいでしょうか。	管理棟解体工事にて発生する有価物についても、清算の対象としてください。
19	要求水準書	22	第1節　計画処理量	農業集落排水汚泥はほぼ毎日の頻度で搬入されるのでしょうか。それとも週の頭や終わりに集中するなど偏りがあるのでしょうか。	市内計17か所の農業集落排水の受入れを行っています。搬入は、6回/年～36回/年と規模等により様々です。搬入日の偏りは、ありません。
20	要求水準書	22	第2章 第2節 搬入時間、運転時間等	維持管理費計算書を作成する際は、受入設備、前処理設備、固液分離設備の運転時間について、第1・3・5土曜日の搬入を考慮する必要があるとの認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
21	要求水準書	22	第2章 第2節 搬入時間、運転時間等	第1・3・5土曜日に運転する設備は受入設備のみと考えてよろしいでしょうか。	第1・3・5土曜日は全工程運転するものとして計画してください。
22	要求水準書	22	第2　搬出入車両	沈砂搬出車両の記載がありませんが、4t車で宜しいでしょうか。また、し渣搬出車両・助燃剤搬出車両と共用でしょうか。	沈砂搬出車両は4t車を想定してください。また、し渣搬出車両・助燃剤搬出車両は共用を想定しています。
23	要求水準書	22	第2　搬出入車両	搬出車両は発注者手配とし、本工事の所掌外という理解で宜しいでしょうか。発注者手配であれば、想定される4t車両の仕様、寸法、回転半径などをご教示ください。	搬出車両は発注者にて手配予定です。 車両の詳細仕様は未定です。
24	要求水準書	22	第2　搬出入車両	搬出車両は、場外搬出時を除いては搬出室に常時駐車する想定でしょうか。	お見込みのとおりです。
25	要求水準書	22	第2　搬出入車両	前回見積時から洗車場の要求が無くなりましたが、搬出車両はどこで洗浄する計画でしょうか。	清掃業者の洗車は想定していません。 搬出車両は外水栓での洗車を想定しています。
26	要求水準書	22	第2　搬出入車両	薬品搬入車は、ローリー車、及び一般トラックとありますが、想定される具体的な車両寸法がございましたら、ご教示ください。	現状では、大型車両での納品です。薬品ごとに納品量・納品メーカーが異なるため、ローリー車の寸法は、把握していません。

番号	資料名	ページ	項目番号・項目名	質問内容	回答
27	要求水準書	22	第2　搬出入車両	搬入時間帯（8:30～16:30）のうち最も搬入車両が集中すると想定される時間帯、ならびにその時間帯における搬入台数（10tバキューム車換算：台/h、台 /15分）をご教示ください。 また、根拠となる既存施設の時間帯別搬入実績データがございましたら、併せてご提示願います。	公表されている「汚泥再生処理センター整備基本計画（令和5年3月）」を参考にしてください。
28	要求水準書	29	4　特記事項	第一水光園、荒川南部環境センター、妻沼南河原環境浄化センターの3施設の沈砂排出量（月間、年間等）が分かればご教示願います。	令和7年度実績 沈砂排出量 第一水光園 月間:約400～970kg 年間:6,830kg 荒川南部環境ｾﾝﾀｰ 月間:110～240kg 年間:2,040kg 妻沼南河原環境浄化ｾﾝﾀｰ 月間:約60～100kg 年間:810kg
29	要求水準書	37	第3章 第4節 希釈・放流設備 第3 放流ポンプ	「流量調整が可能で、休日も含め24 時間均一に放流できるもの」とありますが、1週間を通して1日当たりの放流量が同等である必要はなく、日毎の時間当たりの流量が24時間均一であれば良いとの認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
30	要求水準書	44	第1　給水設備	井水は既設井戸（北側、北東側）の2か所から送水できるよう計画するとありますが、北側、北東側の井戸ポンプは今回の工事で各々更新することが必須でしょうか。	お見込みのとおりです。
31	要求水準書	44	第1　給水設備	既設井戸（北側、北東側）のケーシングやスクリーンは流用可能な状態であると考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
32	要求水準書	44	第1　給水設備	既設井戸（北側、北東側）から新設へ井戸配管や電気配管を敷設する際、第一水光園（既設処理棟）の解体工事において障害となり、井戸配管や電気配管の撤去が必要となる可能性はないでしょうか。 その場合、新施設の外構工事範囲外は仮設の架空配管や露出の電気配管の状態で施工、引き渡しを行い、将来第一水光園（既設処理棟）の解体工事にて撤去した場合は発注者にて復旧するという形は可能でしょうか。	要求水準書のとおりとします。 新施設への井水配管や電気配管等は、極力第一水光園解体時に支障とならないところに敷設してください。
33	要求水準書	45	第3　浄化槽張水供給設備	第一水光園、荒川南部環境センター、妻沼南河原環境浄化センターの3施設の現在の1日当たりの張水取水量が分かればご教示願います。	提供可能な資料はありません。
34	要求水準書	48	第4章 第1節 配管・ダクト類	(1)配管関係の空気系統配管の仕様について、水槽内部等の高温にならない箇所については耐衝撃性硬質塩ビ管を使用してもよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
35	要求水準書	49	第1　設計方針	低圧動力や建築動力が200Vではなく210Vになっていますが、動力制御盤二次側が210Vという理解で宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。

番号	資料名	ページ	項目番号・項目名	質問内容	回答
36	要求水準書	49	第5章 第1節 電気設備	既設同時運用する期間の仮設電源供給検討のため、処理棟電気室及び管理棟に関する電気図面（単線結線図・配線図）資料を開示いただけますでしょうか。	添付資料を参照してください。
37	要求水準書	49、50	第5章 第1節 電気設備	盤構成として ウ 動力用変圧器及び オ 動力主幹盤、エ照明用変圧器及びカ電灯主幹盤と個別となっておりますが、統合して「動力変圧器主幹盤及び電灯変圧器主幹盤」としてもよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
38	要求水準書	51	第5章 第1節 電気設備 第5 非常用発電機	「対象とする機器は受入設備、前処理装置、脱臭装置、計装設備（監視制御）、最低限の照明設備、保安用電源等」とありますが、固液分離設備、希釈・放流設備、および脱臭装置の低濃度臭気系統は対象外との認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。ただし、低濃度臭気系統も脱臭装置に含めてください。
39	要求水準書	51	第5　非常用発電機	前処理装置が対象機器に含まれていますが、「p.30 第12　夾雑物除去装置（必要に応じて設ける）」の部分が該当するという理解で宜しいでしょうか。	前処理装置には、破砕ポンプと夾雑物除去装置（必要に応じて設ける）が該当します。
40	要求水準書	52	4 ITV設備	p.54 第4 テレビ監視装置にも監視対象（受入室、ホッパ室、地下、場外）が記載されています。p.52 の内容を踏まえると、受入室、ホッパ室、地下、場外×3箇所がITVによる監視対象であり、要求水準となるという理解で宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
41	要求水準書	52	第5章 第1節 電気設備 第6 その他建築附帯電気設備 4 ITV設備	3台程度のカメラを設置することとありますが、これは54ページのテレビ監視装置とは別の設備であり、防犯・警備用設備である場合は、カメラ設置用の空配管のみを設けるとの認識でよろしいでしょうか。	№40の回答を参照してください。
42	要求水準書	55	第3　構造計画	地下構造物を含め、施設全体の構造基準は建築仕様と考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
43	要求水準書	57	第6章 第2節 土木・建築工事 第2 仮設工事	工事期間中、定例会等を行うことを考慮し、現場事務所に監督員（6 名程度）用の詰所とは別途会議室は不要との認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
44	要求水準書	57	第6章 第2節 土木・建築工事 第3 土工事	残土は、発注者が指定する土地に運搬し整地するとありますが、運搬費用等を算出するにあたり、残土搬出先の住所をご教示願います。	発注者が指定する土地はありません。受注者で想定してください。
45	要求水準書	57	第3　土工事	要措置区域内を掘削した際の地下水は、基準値以下の場合、または適正処理をして基準値以下に処理した場合は、敷地外の道路側溝もしくは忍川へ排水してよろしいでしょうか。	基準値以下であることを確認したうえで、放流先管理者および所管行政と協議し、必要な条件を満たせば排水可能です。
46	要求水準書	59	第6章 第2節 土木・建築工事 第9 金物工事 2 埋込短管	「大口径の場合は構造体の鉄筋ではなく、段取り鉄筋と埋込管を溶接してコンクリートを打設する。」とありますが、型枠の外側にて、仮設鋼材等で強固に固定した場合、段取り鉄筋の使用や溶接不要としてよろしいでしょうか。	外部にて強固固定を行うのであれば、開口補強のみで可とします。

番号	資料名	ページ	項目番号・項目名	質問内容	回答
47	要求水準書	61	第2　各室配置計画	中央監視室に運転員が事務作業をするための机や椅子は必要でしょうか。事務室に設置する机や椅子を運転員が事務作業のために利用するという計画でもよろしいでしょうか。	事務室に設置する什器類を運転員が事務作業に利用する計画も可能とします。
48	要求水準書	61	第2　各室配置計画	搬入業者用トイレは男女共用としてもよろしいでしょうか。男女共用の場合でも仕切りを設け、男子用小便器と男子用大便器は区切るように配慮します。	男女別に設置してください。
49	要求水準書	61	第6章 第3節 処理等及び管理棟計画 第2 各室配置計画	事務室と中央監視室は、一体の部屋として計画してもよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
50	要求水準書	61	第6章 第3節 処理等及び管理棟計画 第4 環境配慮	省エネルギーに配慮した設計による電力使用量の削減効果の確認、および、その結果を基に合理的な提案を行うため、既存処理棟および既存管理棟の電力使用量（kWh/年）をご教示いただけないでしょうか。	令和7年度実績 第一水光園の電力使用量 1,919,151kWh/年 ※処理棟、管理棟の合算になります。
51	要求水準書	62	1　給水・給湯設備	ガス台を設置するとありますが、ガス管は引き込まず、IHキッチンコンロや電気温水器で計画してもよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
52	要求水準書	62	第4節　建築付帯設備 第3　消防用設備	消防水利施設等の設置について、事前に消防本部警防課の指導に従い設置すること、とありますが防火水槽などの消防水利施設等は全体配置計画や工事費に大きな影響を与える可能性があるため、落札者決定前の段階でありますが、事前に消防本部警防課に相談に伺ってもよろしいでしょうか。	市に確認の上、必要に応じて事前相談しても良いものとします。
53	要求水準書	63	第6章 第5節 付帯工事 第2 場内道路等工事	既存の敷地内道路の舗装構成がわかる図面等をご教示願います。	第一水光園の処理棟北側及び西側に隣接する舗装構成は、切込破砕：400ｍｍ、粒調破砕：50ｍｍ、アスファルト・コンクリート：50ｍｍになります。それ以外の既存の敷地内道路については、不明です。
54	要求水準書	63	第6章 第5節 付帯工事 第2 場内道路工事 第5 場内雨水排水工事 および 第6 植栽・造園工事	工事範囲内の既存道路等については、新施設整備にあたり支障とならない場内道路、雨水排水側溝、植栽などについては、そのまま利用できるとの認識で宜しいでしょうか。	工事範囲内の道路等については、原則本工事で新設してください。ただし、植栽等については別途協議とします。
55	要求水準書	63	第6章 第5節 付帯工事 第4 場内整備工事 1 車庫・倉庫棟工事	車庫・倉庫棟が50㎡以上となる場合には、県条例第33条（一般構造設備）に準じる仕様との認識で宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
56	要求水準書	63	第6章 第5節 付帯工事 第5 場内雨水排水工事	雨水流出抑制対策を行うとありますが、「埼玉県雨水流出抑制施設の設置に関する条例」や熊谷市の「雨水流出抑制施設の手引き」に準じて対応すれば良いとの認識でよろしいでしょか。	施工方法についてはお見込みのとおりです。

番号	資料名	ページ	項目番号・項目名	質問内容	回答
57	要求水準書	64	第6章 第5節 付帯工事 第7 放流管工事	放流管埋設ルート、およびその工事エリア周辺において、公表資料では確認できなかった地中障害物の影響、その他受注者側では予期せぬ事態における工事の中断、事業費の増加については、別途協議の上、清算の対象となると認識してよろしいでしょうか。	原則受注額の範囲において受注者で対応してください。 ただし、公表資料で想定していない地中障害物の影響等、受注者の責によらない予見困難な事象が発生した場合は、その影響を踏まえ、工期の変更および追加費用の取扱いについて発注者と受注者で協議するものとします。
58	要求水準書	64	第6章 第5節 付帯工事 第7 放流管工事	放流管工事において、工事条件などがありましたらご教示願います。（施工にあたり通行止めに時間帯や区間長さ、工事中でも歩行者が通れる通路幅は確保、工事区間の両側に有人による交通誘導員配置、夜間、通行止めとなる場合には、24時間有人による交通誘導員の配置、近隣住民から要望事項など）	放流管工事の施工にあたっては、原則として通行止めによる施工とし、施工は昼間のみ、施工後は即日復旧とします。 また、工事の実施に際しては、所轄警察署へ提出する「道路使用許可申請」に係る指導内容に従い工事を行ってください。なお、地元住民から要望があった場合は、誠意をもって対応してください。
59	要求水準書	64	第6章 第5節 付帯工事 第7 放流管工事 および 添付資料⑤,⑬	放流管埋設ルートの中で橋梁台帳により2ヶ所ほど水路等を横断（上越し）するにあたり、添付資料⑬において道路管理者に添架の可否確認の協議はされておりますが、水路等を管理する河川管理者との協議履歴はございますでしょうか。また、一部水路沿いに配管を敷設するルートについても、同様に協議履歴はございますでしょうか。上記協議の結果、添付資料⑤で指示されているルートにて放流管の敷設が可能とされているとの理解でよろしいでしょうか。もし協議を行っていて、放流管工事にあたり考慮すべき事項がありましたら、ご教示願います。	施工方法を含め、工事着手前には関係各所と事前協議のうえ、施工を行ってください。
60	要求水準書	65	第7章 第1節 解体・撤去工事範囲	「解体・撤去工事範囲は、新施設整備に支障となる既存施設」と記載がありますが、新施設の工事および運営上支障にならない地上構造物や地下埋設物については解体撤去対象外との認識でよろしいでしょうか。	添付資料①に示す工事範囲内の地上の障害物については基本的に本工事で撤去してください。地下埋設物については、仕様書に記載の範囲は撤去としますが、新施設整備に支障とならない範囲については解体対象外とします。
61	要求水準書	65	第2節　解体・撤去工事仕様	池内の鯉は100匹相当ともなると受入可能な場所も輸送方法もありません。 また現状生きていることから処分場では対応が不可能であり、例え死亡していたとしても鯉は家畜の範囲ではないため同じく処分場は対応不可とのことです。ついては、鯉の処分については別途としてよろしいでしょうか。	鯉の処分も本工事の範囲としてください。
62	要求水準書	66	第7章 第2節 解体・撤去工事仕様 第7 アスベスト含有建材解体 および 添付資料⑦	添付資料⑦アスベスト分析結果では確認できなかった建材等から、アスベスト等の有害物質が検出された場合には、その対策のための工期および事業費の増加について、別途協議の上、清算の対象となると認識してよろしいでしょうか。	全てを調査していません。添付する仕上表より年代等を考慮して判断してください。

番号	資料名	ページ	項目番号・項目名	質問内容	回答
63	要求水準書	70	第1節　予備品、工具等	(1)項については、あらかじめ納入品リストを作成し、技術提案図書提出時に本市に提出することとありますが、本入札にて添付する必要があるのでしょうか。受注後の協議により決定し、提出することとしてもよろしいでしょうか。	本入札にて納入予定のリスト(案)を提出してください。
64	添付資料	－	－	No.2井戸の限界揚水量をご教示願います。	提供可能な資料はありません。 №2の回答も参考にしてください。
65	添付資料②		排水施設平面図	既設井戸（北側、北東側）から管理棟までSUS80Aの埋設管がありますが、新施設への引込管として埋設管を流用しても宜しいでしょうか。	本工事で新設するものとします。
66	添付資料②		排水施設平面図	敷地北東側のE戸出69で高圧電力を引き込み、処理棟で変圧した後に管理棟へ低圧電力を引き込んでいるように読み取れます。管理棟内に低圧電力の引込盤はあるのでしょうか。また、引込盤はある場合は設置位置をご教示願います。	添付資料を参照してください。
67	添付資料⑥旧施設解体工事資料	－	旧施設解体工事 昭和59年度	消化槽の断面図から杭の口径と長さ（φ400　L＝11000）は確認できますが、杭の本数が確認困難のため、杭配置のわかる杭伏せ図か、杭の本数をご教示頂けないでしょうか。	消化槽断面図に「n=」で表記されている計65本としてください。
68	添付資料⑥旧施設解体工事資料	－	旧施設解体工事 昭和59年度	キルン室の基礎伏図から、杭の本数（6本）は確認できますが、杭の口径と長さが確認困難のため、杭の口径と長さについてご教示頂けないでしょうか。	消化槽と径は同等とし、L＝10000㎜、φ400㎜と想定してください。
69	添付資料⑥旧施設解体工事資料	－	旧施設解体工事 昭和60年度	1階伏図から、杭の本数（投入室は6本、電気室ボイラー室は14）は確認できますが、杭の口径と長さが確認困難のため、杭の口径と長さについてご教示頂けないでしょうか。	キルン室と同等と考え、L＝10000㎜、φ400㎜と想定してください。
70	添付資料⑥旧施設解体工事資料	－	－	瓦斯タンクに関する資料が添付されておらず、見積設計図書における質問回答書№12の回答にある通り、16本の杭撤去を見込んでおくとの理解でよろしいでしょうか。その場合、杭の口径と長さについても、ご教示頂けないでしょうか。	消化槽と同等と考え、L＝11000㎜、φ400㎜と想定してください。
71	添付資料⑦			配管保温材にアスベストは検出されていないという理解で宜しいでしょうか。	全てを調査していません。年代等を考慮して判断してください。
72	添付資料⑦			休憩棟にアスベストは無いという理解で宜しいでしょうか。	№62の回答を参照してください。

番号	資料名	ページ	項目番号・項目名	質問内容	回答
73	添付資料⑨	16		例えばB3-4、B3-5、B3-6、B3-8、B3-9、C3-2の区画では地下躯体が存在するため、地下躯体より深い部分に存在する土壌の基準適合・基準不適合が確認できていないように読み取れます。この部分における基準適合・基準不適合はどう評価しているのでしょうか。	B3-5、B3-6、B3-9については地歴調査の結果、地下部の土壌汚染の恐れがないと評価しています。B3-4、B3-8、C3-2については状況調査を行った結果、基準超過が認められていないため、基準適合と評価しています。
74	添付資料⑨			受注後の県や市との協議などで、土壌汚染対策工事の着手にあたって敷地内の土壌汚染の再調査の指示が出た場合は、調査費用を別途清算頂けるものと考えてよろしいでしょうか。また、再調査により別の区画や深さ方向に基準不適合が確認された場合は、措置区域が追加または変更される可能性がありま す。こういった場合は追加費用や工期延期を協議頂けるものと考えてよろしいでしょうか。	原則受注額の範囲において受注者で対応してください。 ただし、公表資料で想定していない汚染等、受注者の責によらない予見困難な事象が発生した場合は、その影響を踏まえ、工期の変更および追加費用の取扱いについて発注者と受注者で協議するものとします。
75	添付資料⑨			地下水質を測定するための観測井が敷地内にありますでしょうか。あるのであれば位置が分かる資料を提供願います。	添付資料を参照してください。
76	添付資料⑫ 橋梁台帳	3		上水接続位置から新施設への上水管を引き込む際、整理番号6042の橋梁に引込管を通す必要がありますが、ここも添架になるのでしょうか。添架の場合、添架部分の配管材質と添架管支持金具の材質をご教示ください。	№4の回答を参照してください。 配管材料及び支持金具の材質については、管理者と協議のうえ選定するものとしますが、露出配管となることから、耐震性や紫外線、錆等に対する耐久性等を考慮した配管を選定してください。
77	添付資料⑬			市道60129号線に架かる橋梁番号11515、名称無名橋448を通す放流配管は添架とし、添架部分のみダクタイル鋳鉄管で計画するという要求でよろしいでしょうか。また、添架管支持金具の材質は任意でよろしいでしょうか。	№76の回答を参照してください。
78	様式集 5			Word様式の余白を狭めてもよろしいでしょうか。	様式の枠は変更せず、枠内に記載してください。
79	様式_企業の建設実績 様式_配置技術者の工事実績			本様式の提出方法は、入札説明書P.10 9 (1)イ「（仮称）汚泥再生処理センター整備事業 提案書」に差し込むでよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
80	様式_企業の建設実績 様式_配置技術者の工事実績			副本では、工事実績等の証明できる資料（契約書、CORINS等）は企業名又は企業名等が類推できる表現箇所を社名を黒塗りして添付でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。